

令和6年 12 月5日

横浜市令和6年度第4回公募公債(サステナビリティボンド) 充当予定事業について

横浜市財政局財政部資金課

標記につきまして、資金充当を行う予定事業を、下記の通りお知らせいたします。

					充当予定額 (百万円)
1	グリーン 適格プロジェクト	神奈川東部 方面線整備	カテゴリー	クリーン輸送	343
			プロジェクト概要	鉄道ネットワーク形成等	
			取り組むべき課題	温室効果ガスの削減	
			効果の測定指標	CO ₂ 排出量の削減(t-CO ₂ /年) 約 1,500t-CO ₂ /年 NOx 排出量の削減(t-NOx/年) 約 14t-NOx/年	
2	グリーン 適格プロジェクト	市役所 RE100 推進事業	カテゴリー	エネルギー効率	100
			プロジェクト概要	市役所における脱炭素化	
			取り組むべき課題	温室効果ガスの削減	
			効果指標および 想定される効果	LED 化率 57%	
3	グリーン 適格プロジェクト	公園整備事業 (（仮称）旧上瀬谷 通信施設公園)	カテゴリー	生物自然資源及び土地利用に係る 環境持続型管理 持続可能な水資源及び廃水管理 気候変動への適応	100
			プロジェクト概要	魅力ある公園の新設	
			取り組むべき課題	多様なニーズに応じた公園整備	
			効果の測定指標	実施面積 (㎡) 650,000(㎡)	
4	グリーン 適格プロジェクト	下水道 整備	カテゴリー	気候変動への適応 汚染の防止及び抑制	3,457 (うち流域治水の 推進)
			プロジェクト概要	流域治水の推進 下水処理機能の維持・管理	

			取り組むべき課題	大雨に対する流域の安全度の向上 水質汚染の防止	1,000
			効果の測定指標	整備対象地区の対策完了率(%) 88.27% 実施距離(km/年) 30 km/年	うち下水処理機能の維持・管理 2,457)
			カテゴリー	必要不可欠なサービスへのアクセス 社会経済的向上とエンパワーメント	
5	ソーシャル 適格プロジェクト	保育所等 整備	プロジェクト概要	子育て・教育環境の整備	10
			対象となる人々	子ども、子育て世帯	
			取り組むべき課題	将来にわたり、安心して子どもを産み育てられる環境づくり	
			効果の測定指標	定員数(人) 1,290人	
			カテゴリー	必要不可欠なサービスへのアクセス 社会経済的向上とエンパワーメント	
6	ソーシャル 適格プロジェクト	特別養護老人 ホーム整備	プロジェクト概要	高齢者福祉の充実	700
			対象となる人々	常時介護が必要な高齢者とその家族	
			取り組むべき課題	地域包括ケアシステムの構築・推進	
			効果の測定指標	整備数(人分) 601人分 利用者数見込(人) 0人分(整備中)	
			カテゴリー	必要不可欠なサービスへのアクセス 社会経済的向上とエンパワーメント	
7	ソーシャル 適格プロジェクト	地域ケアプラザ 整備	プロジェクト概要	高齢者・障害者福祉の充実	20
			対象となる人々	高齢者、障害者	
			取り組むべき課題	地域包括ケアシステムの構築・推進	
			効果の測定指標	整備数(件) 1件	
			カテゴリー	必要不可欠なサービスへのアクセス 社会経済的向上とエンパワーメント	
8	ソーシャル 適格プロジェクト	文化施設 整備	プロジェクト概要	地域社会における孤独・孤立の解消 や地域コミュニティの充実	2,000

			対象となる人々	孤独・孤立した状況、または、潜在的に同状態に陥る可能性のある人々含む地域住民	
			取り組むべき課題	共生社会の実現	
			効果の測定指標	施設概要 都筑区民文化センター 令和7年3月開館(予定) 利用者目標(人/年) 10万人/年	
			カテゴリー	必要不可欠なサービスへのアクセス	
9	ソーシャル 適格プロジェクト	小中学校 整備	プロジェクト概要	子育て・教育環境の整備	250
			対象となる人々	子ども、子育て世帯	
			取り組むべき課題	子どもたちの可能性を拓ける教育の推進と魅力ある学校づくり	
			効果指標および 想定される効果	整備数 22件 利用者数見込 12,661人	
			カテゴリー	必要不可欠なサービスへのアクセス	
10	ソーシャル 適格プロジェクト	児童福祉施設 整備	プロジェクト概要	児童虐待対策の充実	520
			対象となる人々	子ども	
			取り組むべき課題	子どもたちの健やかな育ちを守る取組の推進	
			効果の測定指標	施設定員数(人) 97人	
			カテゴリー	必要不可欠なサービスへのアクセス	
11	ソーシャル 適格プロジェクト	障害者支援施設 整備 (松風学園 再整備)	プロジェクト概要	障害児・者支援の充実	500
			対象となる人々	障害者	
			取り組むべき課題	障害の有無によらず社会参加が可能な社会の実現	
			効果の測定指標	利用者数見込(人) 55人	
					8,000

調達した資金は、当該年度中に充当の完了を予定しています。

一時的に発生する未充当資金は、現金または現金同等物、短期金融資産などの流動性の高い資産により運用・管理を行います。

問合せ先

財政局財政部資金課市債係

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10

電話:045-671-2240 FAX:045-664-7185

E-mail:za-sisai@city.yokohama.lg.jp